

特別会計歳出決算総額 8億9869万円

前年度より約511万円の歳出減となりました

◆国民健康保険(事業)	1億8070万円
◆国民健康保険(直診)	9445万円
◆簡易水道	8958万円
◆町営バス	4732万円
◆公共下水道	1億2245万円
◆介護保険	3億1065万円
◆介護サービス	1375万円
◆後期高齢者医療	2202万円
◆七ヶ宿ダム自然 休養公園	1777万円



監査委員意見書(抜粋)

令和4年度の決算審査にあたり、法令に定められた権限と責任において誠実かつ厳正に審査した結果、各会計の決算書等の係数は正確で全般的に妥当なものであり、各種基金も確実な方法で保管され適正に運用されているものと認めました。

新型コロナウイルス感染症は、5回目のワクチン接種による感染防止や発熱外来設置等の対策が適切に行われ、医療保健関係者の努力によって町民の健康と安心が確保されたことに敬意を表します。

主たる事業では、移住定住政策や水田農業振興対策、指定管理施設の収益改善や地域おこし協力隊活動後の定住化対策など、更なる対策の充実が必要と思われます。

国保税や上下水道使用料は過年度分も含め未納・滞納が多額でありますので、滞納整理本部を中心に効果的な収納対策に取り組まれるよう申し上げ監査委員意見書いたします。

代表監査委員 神尾重行

令和4年度 決算特別委員会

一般会計

歳入

問 ふるさと納税の収入内訳は。

答 インターネットを通じ全国から41件あり、昨年より14件増となった。

歳出

民生

問 シルバー人材センターの登録者数と事業実績は。

答 登録者数は20名だが、活動実績数は1098名となっている。

商工観光

問 七ヶ宿ブランド事業の新たな品目は。

答 雪室仕込み七ヶ宿そばを認定した。

特別会計

国民健康保険

問 昨年のコロナワクチンとインフルエンザの予防接種の状況は。

答 コロナワクチンは1109名。インフルエンザは426名が接種している。

簡易水道

問 漏水箇所は何件あったのか。

答 昨年は8ヶ所で発生している。



▲老朽化が進む水道管

町営バス

問 町営バスの運行時間見直しが必要ではないか。

答 地域公共交通会議の中で協議していきたい。

決算特別委員会現場調査



▲有害鳥獣処理施設建設工事



▲ライスセンター備品購入